

English 4skills

ご利用ガイドブック 【先生向け・タブレット版】



まなびポケット版

目次

	はじめに		3
01	スタートアップガイド 機能紹介		. 5
	ログイン		7
	初期設定		8
02	先生Homeメニュー		
	授業動画		12
	成績管理		13
	My トレーニングについて	2	25
03	課題		
	課題について	2	29
	トレーニング・テストについて	3	30
	トレーニング・テストの進め方	3	33
	英検予想問題、自由課題について	2	46
	英検予想問題の進め方	5	50
	自由課題の進め方	Ę	58
04	トレーニング		
	トレーニングについて	6	34
	Speaking(話す)	6	35
	Writing(書く)		73
	Listening (聞く)		76
	Reading (読む)		77
	文法		78
05	レベルチェックテスト		
	レベルチェックテストについて	8	30
06	困った時は		
	パスワードのリセット	8	34
	お問い合わせ先	8	37

英語4技能をオンラインで身につけるEnglish 4skills

「読む」「聞く」「話す」「書く」の英語の力が必要とされる時代。

これからの時代に必要な英語4技能をいつでもどこでもオンラインで学習できます。

ご利用イメージ





4技能+文法のトレーニング

英検準1級から5級まで問題集29冊分 相当の問題を搭載しているので、学習 レベルに合わせて取り組めます。

チェック テスト

自分の実力を把握

自分の実力を把握できるオンライン テストが4技能ごとに受けられます。

課題

オンラインで課題提出

先生からの課題がオンラインで配信され ます。課題の提出が手軽にできます。

My トレーニング、トレーニング、レベルチェックテストの 学習履歴を一覧で確認

大学情報

旺文社の「大学情報パスナビ」に外部リンク連携し、 全国の大学検索が可能※

※大学情報機能は2019年4月25日(木)をもちまして終了させていただきましたが、 リンク先の「大学情報パスナビ」にて同等の機能をご利用いただけます。





動作保証環境 生徒向け ・Windows 10以上にインストールされたGoogleChrome最新版 ·Windows 10以上にインストールされたEdge最新版 パソコン ・Chrome OS最新版にインストールされたGoogleChrome最新版 ※プライベートブラウジングでは正常に動作しない場合があります。 ·iOS:13.0以上 スマートフォン ·Android: 10.0以上 ※課題メニュー内「トレーニング・テスト」はiOS: 13.5以上 ·iOS:13 0以上 ·iOS:13.0以上 ·Android: 10.0以上 タブレット ※課題メニュー内「トレーニング・テスト」はiOS: 13.5以上 ※課題メニュー内「トレーニング・テスト」はiOS: 13.5以上 iPadは、「チュートリアル」以外は横画面でもご利用いただけます。

Oスタートアップガイド

機能紹介 ログイン 初期設定

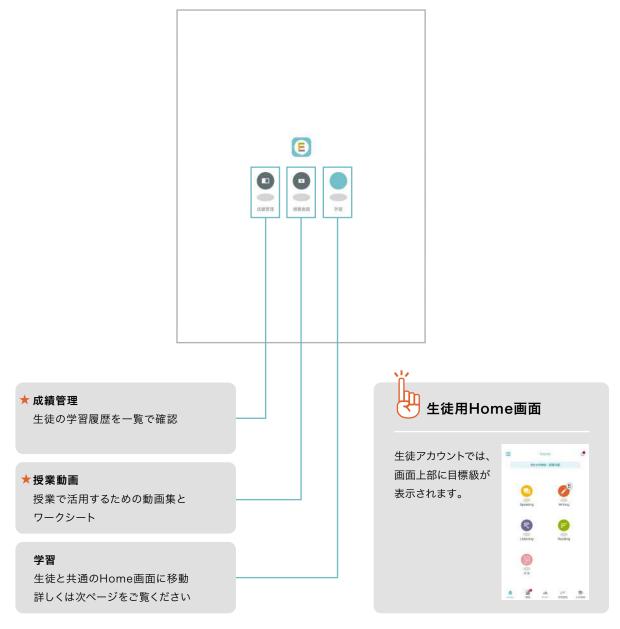
機能紹介

先生Home画面、生徒との共通Home画面からトレーニングやレベルチェックテストなど各種機能が選択できます。Menuにはアカウント設定や学習レベル設定などが用意されています。

先生アカウントでログインすることで、生徒用のトレーニング・レベルチェックテストなどに加えて先生専用の 機能をご利用いただけます。

生徒にアプリ上で課題を出題したり、生徒の英語力を計るレベルチェックテストの結果を一覧で確認できるなど、授業の進行や成績管理に役立つ機能が揃っています。

先生用Home



★マークは先生専用の機能です

共通Home

Speaking 17/18 Speaking 17/18 Writing 27518 CC Listening Reading 15/18 XIR

★マークは先生専用の機能です

お知らせ English 4skills事務局 (以下事務局) からのお知らせが あると●がつきます

トレーニング 生徒用の各技能トレーニングです

Speaking 英語音声を聞いて解答を読み上げます

Writing 例題·解説を参考に英文を書きます

Listening 英語音声を聞いて質問に答えディクテーションをします

Reading 英文を読んで解答を選択します

文法 文法の解説動画を見て演習問題を解きます

★課題 生徒に課題を出題し、提出された解答を評価します

締め切り後、一度も詳細を見ていないトレーニング/テスト・英検予想問題の数がlaoで表示されます

テスト レベルチェックテストで4技能ごとの実力が把握できます

検定対策 まなびポケット版ではご利用いただけません

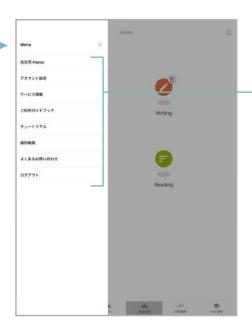
My トレーニング、トレーニング、レベルチェックテストの 学習履歴

学習履歴です

大学情報 大学情報パスナビへのリンク先が表示されます

※大学情報機能は2019年4月25日(木)をもちまして終了させていただきましたが、 リンク先の「大学情報パスナビ」にて同等の機能をご利用いただけます。

Menu



★先生用Home 先生用のHome画面に戻ります

アカウント設定 登録情報

最初に登録した基本情報の確認ができます ※一部の情報はまなびポケットの「ユーザー設定」 から変更することができます

サービス情報 サービスに関するよくある質問などが確認できます

ご利用ガイドブック 本ガイドブックや生徒用ガイドブック、バリンガイラスト集を確認できます

チュートリアル トレーニングごとの操作方法を確認できます

操作動画 English 4skillsの操作方法を動画で確認できます

よくある お問い合わせ

English 4skillsの仕様や操作について、お客様から寄せられることが多いお問い合わせ内容と対

処方法を確認できます

ログアウト

トレーニング終了時や、共用の端末など、自分の端末以外でログインしている場合はログアウトしてください

ログイン

まなびポケット版English 4skillsでは、まなびポケットの学校コード、ユーザーIDとパスワードをご準備いただき、

1 まなびポケットのログイン画面を表示 **2** 学校コードを入力



まなびポケット公式サイト(https://manabi pocket.ed-cl.com/) にアクセスし、フッター メニューの「ログイン」ボタンをクリックします。 ※まなびポケットに関する画面は、2021年9月1日 時点のものです



学校コードを入力します。

③ ユーザーID・パスワードを入力してログイン



まなびポケットのユーザー ID、パスワードを入力 します。

4 English 4skillsを選択



まなびポケットホーム画面のアプリ一覧からEnglish 4skillsを選択します。

5 アプリを起動



画面の指示に従ってEnglish 4skillsアプリを起動して ください。

6 English 4skillsにアクセス



English 4skillsのHome画面が表示されます。 初回アクセス時は基本情報の登録画面が表示され ますので、次ページを参照して初期設定を行って ください。

初期設定

ユーザIDと初期パスワードを準備し、タブレット/パソコンから登録します。 ※3ページ「動作保証環境」をご確認ください

まなびポケットから 1 English 4skillsにアクセス



まなびポケット公式サイトからログインし、English 4skillsを選択します。

ログインの手順については前ページを参照してくだ さい

2 基本情報の登録



利用者情報を入力します。すでにまなびポケット またはEnglish 4skills学校管理システムに登録されて いる場合は、情報が入力済みの状態になっています。

3 入力内容の確認

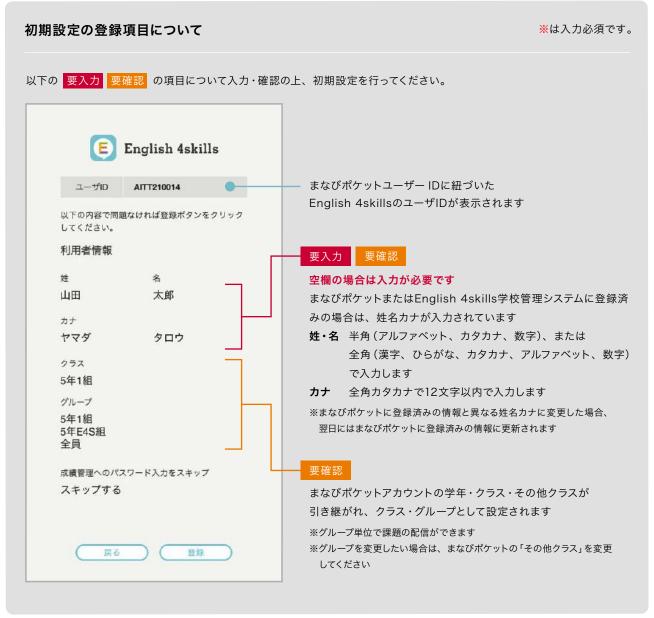


②で入力した内容が表示されます。 内容を確認し、問題がなければ登録を完了します。 項目の詳細は次のページを参照してください。

4 使用開始



登録完了したら、各種機能を使用できるようになり ます。



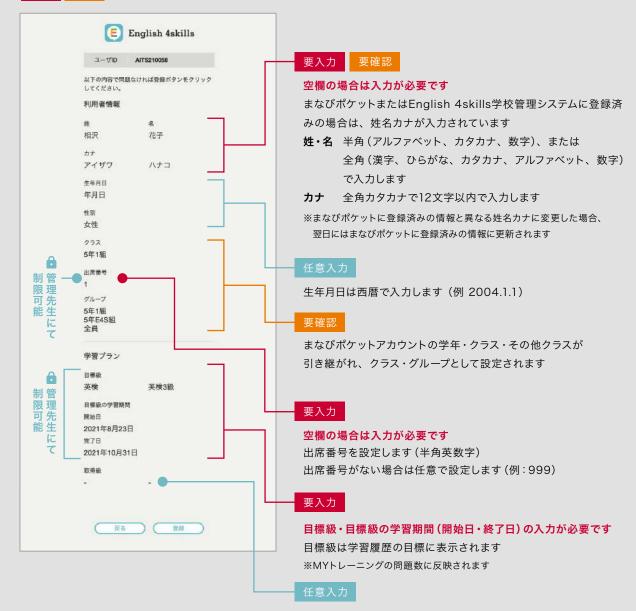
※基本情報はMenuの「アカウント設定」から確認できます。詳しくは6ページ「機能紹介」をご覧ください。



生徒アカウントでは、基本情報の登録内容が異なります

生徒アカウントでは、先生アカウントでの基本情報に加え、「学習プラン」の項目を入力する必要があります。

要入力 要確認 の項目について入力・確認の上、初期設定を行ってください。



取得している検定を登録します

生徒側からの情報変更の制限について

上図 <a>dellow → マークで示した項目は、管理先生の権限で生徒による変更をロックすることができます。

ロックされていると、該当項目が編集できない状態 (右図参照) になります。 該当項目の登録内容について編集が必要な場合は、管理先生にお問い合わせ ください。

制限可能な項目

- ・出席番号
- ・目標級
- ・目標級の学習期間

02

先生Homeメニュー

授業動画 成績管理 My トレーニングについて

授業動画

先生が授業で使える英語の動画集。 $1\sim2$ 分程度の短い動画なので、授業冒頭のウォーミングアップに活用できます。動画内容に沿ったワークシートを使って生徒の理解を深めます。

1 授業動画を選択



先生用Homeで、中央の「授業動画」ボタンをタップ します。

2 動画を選択



授業動画を選びます。動画のジャンルや、相当する CEFRレベルで並べ替えて、授業内容に合う動画を探す ことができます。

3 動画を閲覧



選択した動画を再生します。 日本語・英語の「動画字幕」と動画の内容に関する「ワークシート」を閲覧できます。 ※パソコンからプリントアウト可能

動画画面の見方

動画字幕をタップ





画面最大化

音量調整

音声速度変更

動画をダウンロード

通信環境がない教室などで再生する場合は、あらかじめダウンロードしておくことでいつでも再生が可能です。

ローカルファイル再生 🕝

ダウンロード済みの動画は 「ローカルファイル再生」と表示されます。



動画字幕とワークシートはプリントアウト可能

生徒に配布して、小テストやペアワークなどに活用することができます。

成績管理

生徒のトレーニング、レベルチェックテストの取り組み状況を一覧で確認できます。グループの平均値や、 各生徒の個別の学習履歴で詳細を確認することができます。

■ 成績管理を選択



先生用Homeで、左の「成績管理」ボタンをタップ します。

2 パスワードを入力



先生アカウントのパスワードを入力します。 基本情報にて「成績管理へのパスワード入力をスキップ」 にチェックした場合は表示されません。

3 成績管理画面を表示



先生アカウントで確認できるグループの成績が一覧で表示されます。

成績管理画面の表示切り替え

「トレーニング」「レベルチェックテスト」の成績を、グループごとに一覧することができます。

トレーニング(初期表示)









成績のダウンロードはパソコン版で

パソコン版では、成績管理画面から生徒の成績をCSV形式でダウンロードすることができます。

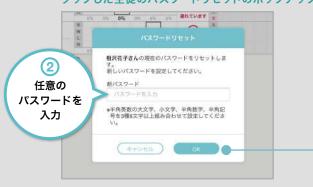


生徒のパスワードのリセットも成績管理画面から

生徒がパスワードを忘れた場合、「パスワードリセット」ボタンから新たなパスワードを設定し直すことができます。 設定が完了したらそのまま画面を印刷することができます。生徒への情報伝達にお役立てください。



タップした生徒のパスワードリセットのポップアップ



生徒の新しいパスワードを入力して「 OK_J ボタンをタップします。

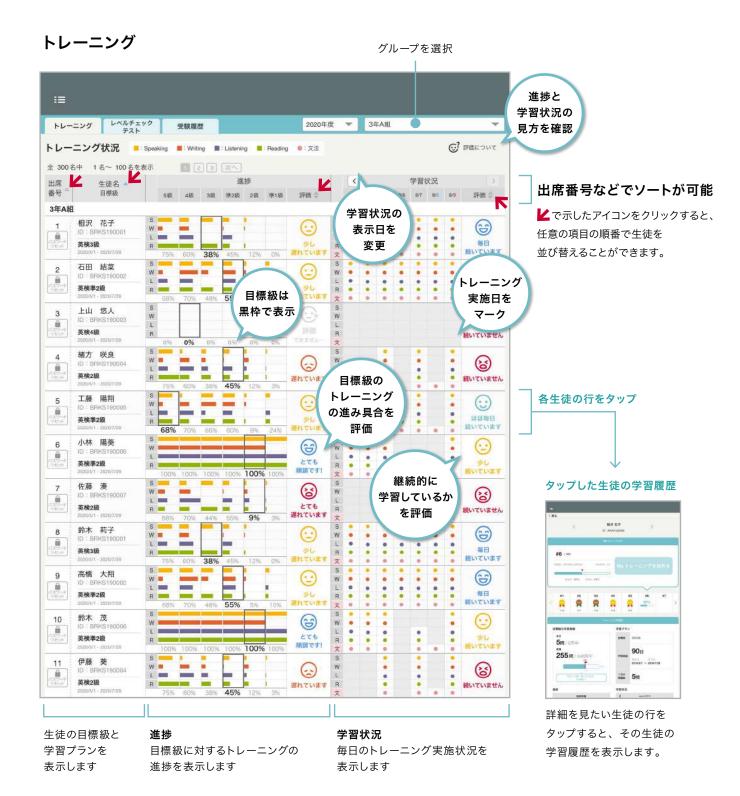


入力したパスワードが設定され、ユーザIDと新しいパスワードが表示されます。

新しいパスワードは忘れずに記録しておきましょう

新しいパスワードは、パスワードリセット完了のポップアップでのみ確認することができます。 メモをとるなどして生徒にお伝えください。

※パソコン版では完了画面を印刷することができます。





進捗について

「進捗率」と、「進捗の評価」を合わせたものを指します。

- ※ TOEIC、TEAPは点数に応じて英検級に 換算されます。
- ※ 文法・バリンガは評価対象に含みません。



進捗率

各級の進捗率については、開始日・完了日に関係なく、各級の総問題数と学習量の割合が表示されます。

進捗の評価

学習プランで設定した目標級の学習期間内から、「当日までに実施すべき学習量」と「実際に行った学習量」の差を算出しています。



算出した進捗(当日までに実施すべき学習の進行度)は、下記の6段階で評価しています。





「評価」の対象

目標級に設定した級(下部イメージで黒枠で囲われている個所)が進捗の評価の対象となります。





学習状況について

前日までの1週間分の4技能 (Speaking / Writing / Listening / Reading)+文法の学習状況を表示しています。

学習実施状況をもとに評価を5段階で行います。



学習状況

前日までの1週間分の取り組みを表示しています。

学習状況の評価

1週間のうち、1日で4技能 (Speaking / Writing / Listening / Reading)を1回でも実施した日数をもとに5段階で評価しています。

※ 文法は評価対象外です

1週間のうち、学習を実施した日数を下記の5段階で評価しています。

7日	5~6日	3~4日	1~2日	0日
毎日	ほぼ毎日	少 し	ほとんど	続いていません
続いています	続いています	続いています	続いていません	

レベルチェックテスト





学習履歴

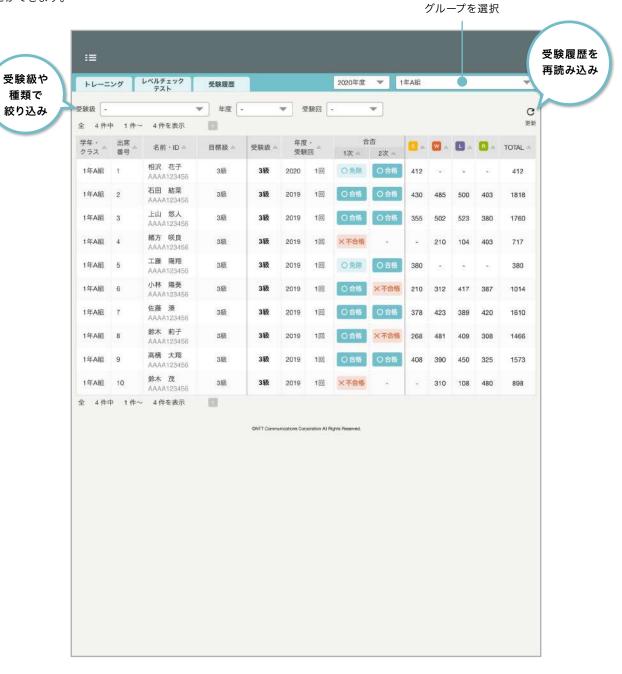


詳細を見たい生徒の行をタップすると、 その生徒の学習履歴を表示します。

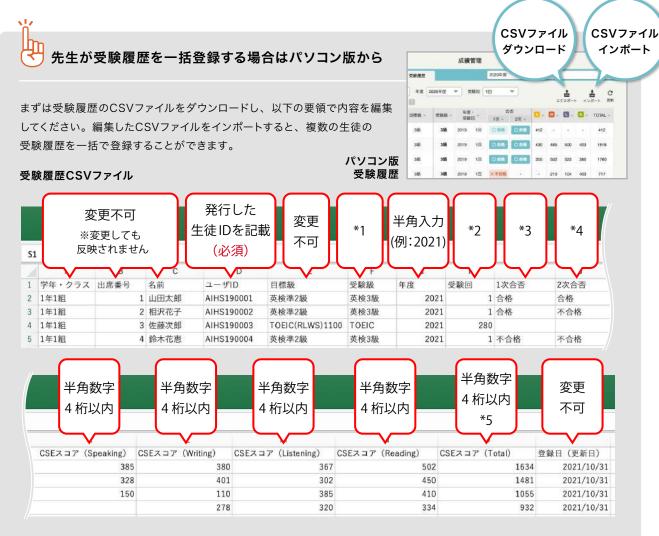
受験履歴

生徒の受験履歴が登録されている場合、結果を一覧で確認できます。

受験履歴データは、生徒が自分で登録するか、パソコン版の受験履歴画面からCSVファイルをインポートすることで一括登録することができます。







*1 受験級には以下を入力してください。

英検5級 / 英検4級 / 英検3級 / 英検準2級 / 英検2級 / 英検準1級 / 英検1級 / GTEC Junior / GTEC(中・高) / GTEC(大・社) / TEAP / TOEIC のいずれかが入ります。 ※英字記号は半角

*2 受験回には以下を入力してください。

英検 : $1 \sim 3$ のいずれかが入ります。 ※半角数字 GTEC: $1 \sim 3$ のいずれかが入ります。 ※半角数字 TEAP: $1 \sim 3$ のいずれかが入ります。 ※半角数字 TOEIC: $1 \sim 9999$ が入ります。 ※半角数字

*3 1次合否には以下を入力してください。

免除 / 合格 / 不合格のいずれかが入ります。

※英検が対象。英検以外の GTEC/TEAP/TOEIC は入力するとエラーとなります

*4 2次合否には以下を入力してください。

合格 / 不合格のどちらかが入ります。

※英検3級以上が対象。英検4級/5級、GTEC/TEAP/TOEIC は入力するとエラーとなります

- *5 CSEスコア (Total) が CSEスコア (Speaking)、CSEスコア (Writing)、CSEスコア (Listening)、CSEスコア (Reading) の合計値になっているかご確認ください。
- ※ ユーザ ID、受験級、年度、受験回の 4 項目すべてが重複している場合、同じ試験データが複数存在してしまうため、 エラーとなりますのでご注意ください。

学習履歴

生徒それぞれのMy トレーニング、学習プラン、トレーニング状況、レベルチェックテストの状況を一覧することができます。



My トレーニング

日々の取り組み状況を確認できます。 My トレーニング機能について、 詳しくは25ページをご覧ください。

上段:トレーニングごとの成績

下段で選択した回の達成度や正答率が 表示されます。

下段:My トレーニングの一覧

実施したトレーニングにはメダルと実施日、 または進捗が表示されます。

左列:目標級の学習実績

生徒が1日に取り組むべき学習量と 実績、累積学習量を確認できます。

右列:学習プラン

基本情報登録時に設定した学習プランが 表示されます。

詳しくは次ページをご覧ください。

左列:進捗

トレーニングの進み具合を、全体的な 進捗評価と、5つの技能ごとのトレーニングの 進捗率で確認できます。 進捗と評価について、詳しくは16ページを ご覧ください。

右列:学習状況

トレーニングした日に 技能別にマークがつきます

左列:レベルチェックテストでの技能別 レベルの推移

右列:レベルチェックテストの現在の成績

実施日…直近のレベルチェックテスト実施日

レベル…英語力を10段階で評価する

English 4skills独自のレベル

前回差…前回からのレベルの変化

CEFR …CEFRにおけるレベル

(参考サイトへ)

おすすめ級…現在のレベルから算出された 適切な目標級

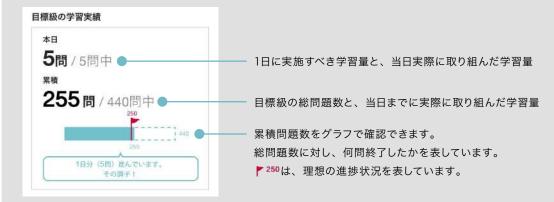


生徒の学習プランと1日の学習量について

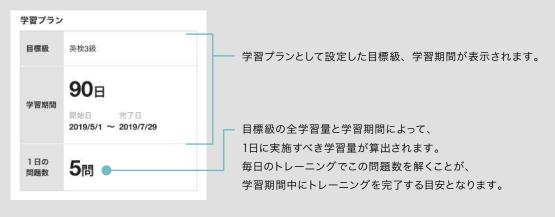
学習プランから自動的に毎日の学習の目安量を算出し、表示しています。

「目標級の学習実績」と「学習プラン」を確認し、生徒が期間中に学習を終了できるよう、指導に役立ててください。

目標級の学習実績



学習プラン





学習期間が終了したら



学習期間が終了したら、次の級を目標に設定するように提案し、

新たな学習期間を設定するように促してください。

HOME画面に戻り、「アカウント設定」から学習プランを再設定することができます。



おすすめ級について



レベルチェックテストの結果をもとに、その生徒に最適なトレーニング学習レベル を表示します。

レベルチェックテストによる英語力チェックとトレーニングを繰り返すことで、 英語力を効率よくアップすることができます。生徒は、Home画面から「学習 履歴」を表示して自分の状況を確認することができます。生徒が客観的に自分の 英語力を把握し、自主的に取り組めるよう、「学習履歴」と「レベルチェック テスト」を活用しましょう。



CEFRとおすすめ学習レベル

CEFR (セファール) とは、外国語を学習している人の言語能力を客観的に表すための国際的な規格です。「Common European Framework of Reference for Languages」の略で、「外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ言語 共通参照枠」とも呼ばれています。

CEFRでは、言語の単語や文法の「知識」ではなく、それらを使って「できること」に注目しています。初心者レベルのA1 からA2、B1、B2、C1、C2までの6段階に分け、各レベルで「何ができるか」を示します。

English 4skillsでは、レベルチェックテストの結果をCEFRに照らし合わせてレベルを算出しており、国際的・客観的な 英語力を確認することができます。

CEFR・レベルチェックテスト・トレーニングおすすめ学習レベルの対照表

Listening			Reading				Speaking					Writing		
CEFR	レベル チェック テスト	トレーニング おすすめ 学習レベル	CEFR	レベル チェック テスト	トレーニング おすすめ 学習レベル	С	EFR	レベル チェック テスト	トレーニング おすすめ 学習レベル		CEFR	レチラ		

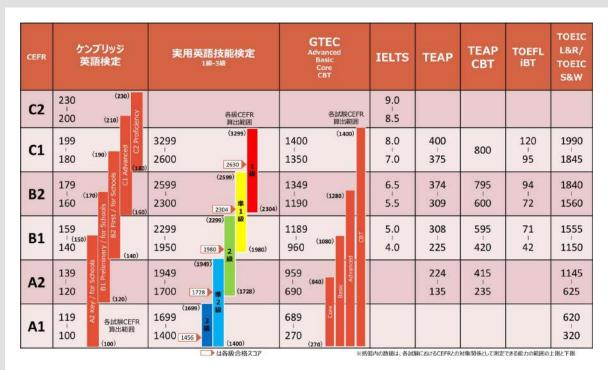
CEFR	レベル チェック テスト	トレーニング おすすめ 学習レベル									
В1	10	準1級	В1	10	準1級	В1	10	準1~2級*	В1	10	準1級
В1	9	2級	В1	9	2級	A2	9	2級	В1	9	2級
В1	8	2級	В1	8	2級	A2	8	2級	A2	8	2級
A2	7	2級	В1	7	2級	A2	7	準2級	A2	7	2級
A2	6	準2級	A2	6	2級	A2	6	準2級	A2	6	準2級
A2	5	準2級	A2	5	準2級	A1	5	準2級	A2	5	準2級
A1	4	準2級	A2	4	準2級	A1	4	3級	A1	4	準2級
A1	3	3級	A1	3	3級	A1	3	4級	A1	3	3級
A1	2	4級	A1	2	4級	A1	2	5級	A1	2	4級
A1	1	5級									

※Speakingの音読は準1級まで、英会話は2級まで、バリンガは表示なし



各資格・検定試験とCEFRとの対照表

CEFRをもとに、TOEICなどの主だった英語資格・検定との英語力の対照が可能です。



- 表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験 において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。
- ※ ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定およびGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験が CEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は 行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。
- ※ TOEIC L&R/ TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
- ※ 障害等のある受検生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合のCEFRとの対照関係については、 各資格・検定試験実施主体において公表予定。

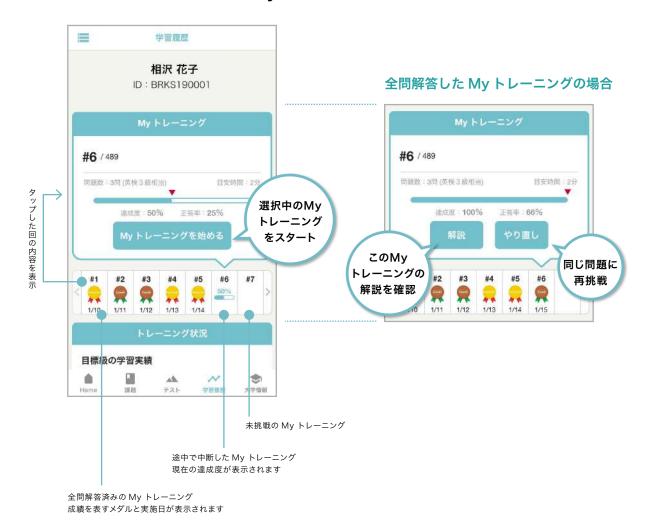
(出典) 文部科学省資料 (平成30年3月)

My トレーニングについて

生徒ひとりひとりの目標級・学習期間に応じて、1日に解くべき問題を自動的に構成します。 毎日コツコツ続けることで、4技能を着実に身につけていくことができます。

Speaking、Writing、Listening、Readingの4技能のトレーニングを組み合わせて出題します。 生徒アカウントでは、学習履歴画面からMy トレーニングに取り組むことができます。 先生アカウントでは、成績管理画面の学習履歴から各生徒の取り組み状況を確認することができます。

生徒アカウントでの学習履歴画面 My トレーニング部分の見え方



25

生徒アカウントでの My トレーニングの流れ

取り組みたいMy トレーニングを選択



My トレーニング下段の一覧から、取り組みたいMyトレーニングを選択します。

②「My トレーニングを始める」をタップ



上段の表示内容が切り替わります。 内容を確認して、「My トレーニングを始め る」ボタンをタップします。

3 問題に解答



通常のトレーニングと同じ形式の問題が連続 で出題され、問題を解くごとに自動採点され ます。また、解答内容を保存して途中中断 することもできます。

4 採点結果を確認



全問解答すると、採点結果が表示されます。 正解・不正解や解説を確認し、理解を深め ることができます。

5 メダルを獲得



全間解答すると、その回の成績に応じた色 のメダルがもらえ、解説を確認できるよう になります。解答済みの問題をやり直すこ ともできるので、間違えた問題は金メダル を目指して再挑戦することができます。

目標級・学習期間を変更すると、My トレーニングの実績がリセットされます

登録情報の編集画面で「学習プランの目標級」「学習期間」を変更すると、今までに実施したMy トレーニングの実績がリセットさ れます。変更後の目標級・学習期間に合わせたMyトレーニングに、最初から改めて取り組むことになりますのでご注意ください。

登録情報を変更するには

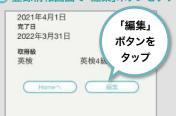


● 登録情報画面を表示



Home画面のメニューを開き、「アカウント設 定」「登録情報」の順にタップして、登録情報画 面を表示します。

2 登録情報画面で「編集」ボタンをタップ

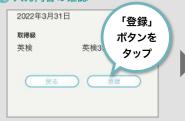


登録情報画面の下部にある「編集」ボタン をタップすると、基本情報編集画面が表 示されます。



必要に応じて項目を変更し、「進む」ボタ ンをタップします。

4 入力内容の確認



内容を確認したら、「登録」ボタンをタップ

5 ポップアップを確認



「学習プランの目標級」「学習期間」を変更し た場合、ポップアップが表示されます。 「OK」ボタンをタップすると変更が完了し、 My トレーニングがリセットされます。

リセット前



リセット後



※現在の学習プランに合わせて、問題の内容や問題数も再構成されます。

リセット

されません

255問/440問中

03

課題

課題について
トレーニング・テストについて
トレーニング・テストの進め方
英検予想問題、自由課題について
英検予想問題の進め方
自由課題の進め方

課題について

英検予想問題やオリジナルの問題を作成し、アプリ上で生徒に配信・解答回収・評価を行えます。 グループごと・生徒ごとに問題を配信でき、各自のレベルや学習進捗に合わせて出題することができます。

課題には「トレーニング・テスト」「英検予想問題」「自由課題」の3種類があります。

グループ・個別の生徒を送信対象に設定でき、全員に同時配信され、生徒の提出状況や解答をアプリ上で確認することができます。

課題の種類



生徒の技量に合わせた宿題や 小テストに

トレーニングの「Speaking「Listening」 「Reading」「Writing」「単語」「文法」の 問題を組み合わせて出題します。



英検対策や 学力を測るテストに

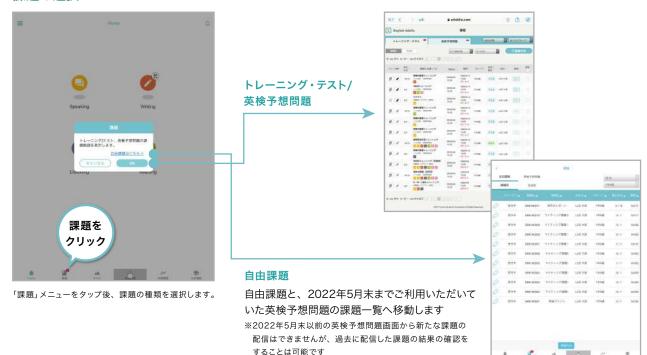
問題集から設問を選択し、構成した問題を生徒に配信します。自動採点の結果と解答内容を確認できます。



添付ファイルを使った オリジナル課題の出題に

生徒とチャット形式で進めていきます。 チャット画面で質問の対応や解答の確認・ 評価を行います。

課題の選択



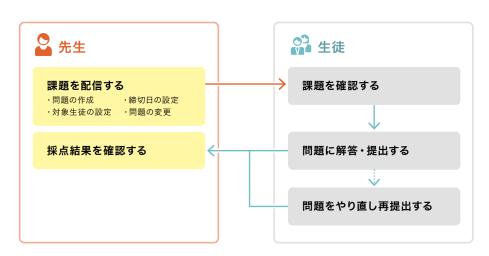
トレーニング・テストについて

オンライントレーニングで挑戦できる問題を組み合わせて課題として出題します。 日々の宿題や、小テストとして学習に活用してください。

トレーニング・テストでは、生徒が不正解問題をやり直しできる「ドリル形式」と、 やり直しができない「テスト形式」の2種類の配信種別を選択できます。

ドリル形式の流れ

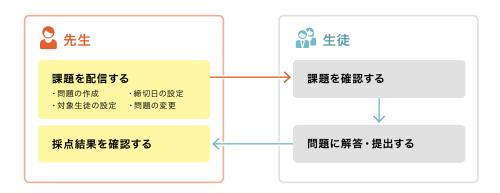
ドリル形式で出題すると、生徒は解答・提出後に課題をやり直すことができます。 生徒が苦手な部分を把握し、何度も取り組むことで理解を深めていくことができます。



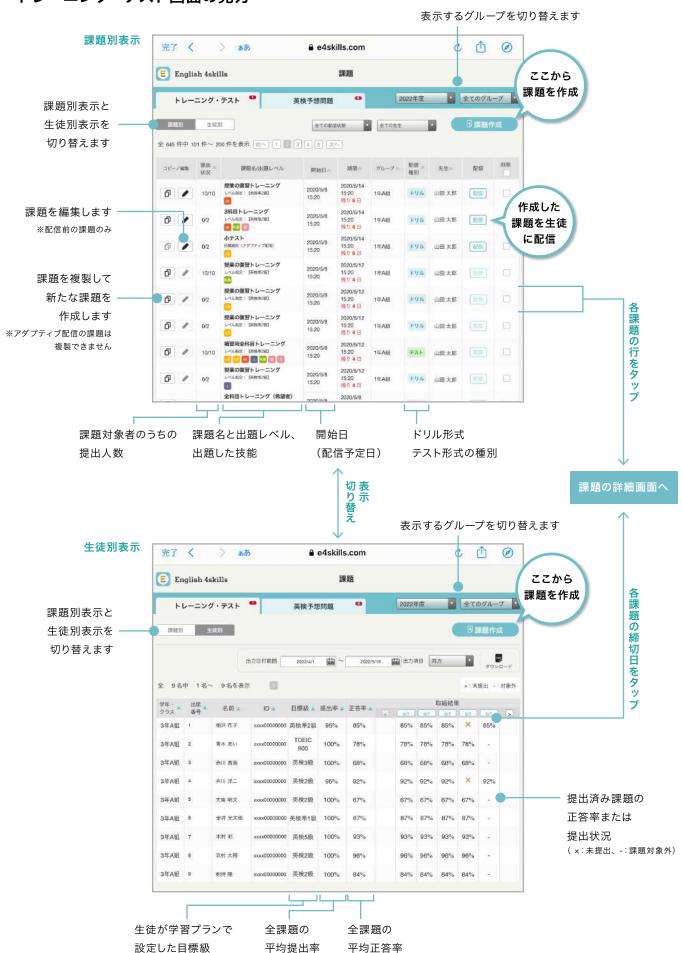
テスト形式の流れ

テスト形式で出題すると、生徒の解答・提出は一度だけです。

不正解の部分がそのまま提出されるので、その時点での学力や得意・不得意の傾向を把握できます。



トレーニング・テスト画面の見方





生徒アカウントでの見え方

生徒側の課題一覧画面では、トレーニング・テストと英検予想問題の課題が一覧で表示され、課題詳細画面では自分の提出状況と締切日、採点結果などが確認できます。

課題一覧画面



生徒への提出順位・正答順位の公開について

トレーニング・テストの進め方

トレーニング・テストは、入力した目標級や解答にかかる目安時間に合わせて問題を自動選択することができます。生徒の解答は集計されてグラフやランキング形式で表示され、苦手分野の把握に役立ちます。

課題を出題する



トレーニング・テスト画面で「課題作成」ボタンをタップします。

4 課題を配信



トレーニング・テスト画面が表示され、新しく課題が 作成されていることを確認します。「配信」ボタンをタッ プすると、送信先グループとして選択したグループの 生徒全員に送信されます。

この画面での 詳しい操作は 次ページを ご覧ください



課題作成画面で必要事項を入力します。 トレーニングの概要や目安時間などを設定します。 すべての設定を行ったら「課題作成」ボタンをタップ します。

をタップ

3 課題を作成



確認のメッセージが表示されたら「OK」ボタンをタップします。



問題編集画面で問題を選択

課題作成画面での操作手順

課題作成画面(問題作成前)



2 送信先グループを選択

グループを選択すると、所属する 生徒が一覧表示されます。



生徒名の左側のチェックボックス をクリックして配信する生徒を 選択します。

グループ内の

グループ全員に配信する場合は、右上の「全員選ぶ」をクリック

学年や目標級で生徒を絞り込む ことも可能です。

- 課題名・配信種別・配信期間を入力

配信種別

ドリル形式:やり直しが可能な課題形式です。 テスト形式:やり直しができない課題形式です。

配信方法・配信期間

単独配信:現在作成中の課題のみを配信します。

定期配信: 作成した課題を、設定した期間やパターンで

定期的に配信します。

定期配信する課題は、設定したすべての 回数分がまとめて課題一覧に作成されます。

例) 1ヶ月間、毎週金曜日に課題を配信(計4回)する場合



【期間】

何日から何日まで、何週間ごとに配信するか設定します。

次ページ 4 で設定する「出題条件」によって、設定できる期間に制限があります。

順番出題:目安時間が120分以内、且つ、最大100回

分までの課題配信が一度に可能です。

ランダム配信:目安時間の設定に制限はなく、最大366回

分までの課題配信が一度に可能です。

例)週に1回の課題配信を4週間行った場合は、4回分 となります

【パターン設定】

何曜日に課題を配信するか設定します。(複数選択可)

【時間】

開始:課題を配信する時間です。 終了:課題の提出期限の時刻です。

時間:生徒が課題を回答できる期間です。

例) 金曜日の15時に課題配信、日曜日の23時59分が 提出期限の場合は、**3日間**と設定します。



課題配信のタイミング

課題は、配信予定日時になると自動的に生徒 に配信されます。

授業中などの任意のタイミングで配信したい 場合は、配信予定日時に余裕を持たせておく ことで、トレーニング・テスト画面から手動で 配信することができます。

※配信予定日時を過去の時間に設定した場合、課題作成 完了時にすぐに配信される旨の確認が表示されます。

課題作成画面での操作手順

課題作成画面(問題作成前)



- 3 課題の内容を設定

出題レベル

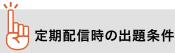
- ●目標級別 (アダプティブ配信):送信先の 生徒の目標級に合わせてトレーニング内容を 送信します。「問題編集画面」ですべての級に 対して問題を選択してください。
- ●レベル指定:送信先の生徒の目標級に関わらず 指定した級の問題を送信します。

出題技能

課題に組み込みたい技能を選択します。 ※準1級では、Speaking(英会話)の問題はありません。

出題条件

- ●順番出題:指定した出題技能・目安時間に 合わせて、送信先グループに対して未出題の 問題を掲載順に自動選択します。
- ●問題指定:自分で配信する問題を選択します。
- ランダム出題:選択した問題の中から、 指定した出題技能・目安時間に合わせて ランダムで問題を配信します。 最初は過去に出題した問題が選択されています。



定期配信時は、「順番出題」または「ランダム 出題」のみ選択可能です。

そのため、4 の問題編集画面での問題編集も行いません。

※ランダム出題は、すべての問題からランダムに配信 されます。

4 「上記の内容で問題を作成する」ボタンを タップすると、問題編集画面での問題編集へ

問題編集画面での詳しい操作は37ページをご覧ください



エラーがある場合は、 該当項目に移動します。 赤字のエラー内容を確認 してください。





課題作成画面(問題作成後)



8 「課題作成」ボタンをタップ

すべての設定が完了したらタップします。



配信予定日時を過去の時間に設定している場合は、 左図のポップアップが表示され、「OK」ボタンタップ 時に配信されます。

すぐに配信したくない場合は、配信予定日時を現在 より後の時間に修正してください。

~

課題内容を変更したら

問題作成後に出題技能などの課題内容を変更 した場合は、再度「上記の内容で問題を作成 する」ボタンをタップしてください。変更後の 内容に合わせて問題が更新されます。

問題を更新するまでは「課題作成」ボタンが押せない状態になり、課題を作成完了することができなくなります。

上記の内容で問題を作成する

5 問題内容を確認する

問題編集画面で選択した問題が一覧 表示されます。ランダム出題の場合、 選択した問題から目安時間に合わせて ランダムで絞り込まれた問題が表示されます。

- 6 問題のプレビューを確認する



個々の問題の詳細が 表示されます。 左上のプルダウンで 表示する技能を 切り替えます。

7 問題を選択・変更する

問題編集画面で問題の内容を変更します。 詳しくは次ページをご覧ください。







問題が選択されていない・選択できないときは?

次の場合には正しく問題が設定できず、課題作成を完了する ことができません。赤文字で表示されるエラーメッセージを 確認して設定を行ってください。

出題技能の問題が選択されていない

「出題技能」で選んだ技能それぞれに対して問題を選択する必要があります。ひとつも問題が選択されていない技能があるときは「OK」ボタンが押せなくなり、問題設定を完了できなくなります。

技能数と目安時間が見合わない

順番出題では問題が自動で選択されますが、指定した技能の問題を選択すると目安時間を超過してしまう場合、問題が選択されない場合があります。出題技能の数や設定時間を見直してみてください。

目標級別 (アダプティブ配信) で、問題設定されていない級がある

アダプティブ配信では送信先の生徒の目標級に合わせて問題を配信するため、対応する複数の級の問題を選択しておく必要があります。



出題条件による問題編集画面の初期表示の違い

順番出題・問題指定・ランダム出題の3つの出題条件のどれを選んだかによって、問題編集画面の初期状態と設定する内容が異なります。画面上部の「目安時間」「現在の合計時間」を確認しながら問題を編集し、「OK」を押して完了しましょう。

順番出題の場合

出題技能・目安時間に合わせて問題が自動選択されています。

これまでに出題されていない問題が、トレーニングでの 掲載順に選択されます。

- ・各技能でどんな問題が選択されているかを 確認しましょう
- ・問題をタップして出題範囲を変更できます。



問題指定の場合

問題がひとつも選択されていない状態です。

・出題技能で選択したすべての技能に対し、 1から問題を選択しましょう。



ランダム出題の場合

これまでに送信先グループに配信したことがある問題が 自動選択されています。

「OK」をタップすると、選択された中から目安時間に合わせてランダムで問題が作成されます。

- ・各技能でどんな問題が選択されているかを 確認しましょう
- ・問題をタップして出題範囲を変更できます。



シーン別設定例

A 授業で習ったことを復習させたい

【例】授業で取り上げた「受動態」の文法に関する問題を宿題として配信する

課題の設定例



出題レベル:**レベル指定** 出題技能 : **文法** 出題条件 : **問題指定**

上記の通り設定し、「上記の内容で問題を作成する」ボタンを タップします。

※文法は、Basicの問題を出題する場合はレベル指定で3~5級、Standardの問題を出題する場合は準2級~準1級を選択します。

問題の編集例



任意のタイミングで 生徒へ配信

「12.受動態 1.受動態の基本(1)」~「12.受動態 5.受動態 の進行形と完了形」までの5間を選択して課題を作成しま

B 学期始めに今学期のトレーニング範囲をまとめて配信したい

【例】各生徒の目標級に合わせて1学期分のトレーニングを配信する

課題の設定例



出題レベル: **目標級別(アダプティブ配信)**

出題技能 : **任意の技能** 出題条件 : **問題指定**

上記の通り設定し、「上記の内容で問題を作成する」ボタンを タップします。

※提出期限は学期の最終授業など、すべてのトレーニングを 終了する予定の日付を設定します

問題の編集例



任意のタイミングで 生徒へ配信

出題技能で選択した各技能に対し、1学期分の問題を選択します。問題量が多い時は、「一括選択」を選択すると便利です。

配信グループに目標級が異なる生徒がいる場合は、すべての目標級に対して問題を設定してください。



毎月・毎週の定期配信をするときは

学期始めにまとめて配信するのではなく、定期的にトレーニング範囲を配信する場合、事前に数回分の課題を作成しておき、配信するだけの状態にしておくと便利です。出題条件を**順番指定**にしておくと、目安時間に合わせて掲載順に自動で問題が選択され、時間短縮ができます。



通常のトレーニングとの使い分け

通常のトレーニングでは、「成績管理」メニューから個々の 学習プランに合わせた進捗状況やトレーニング実施日を確 認することができます。

トレーニング・テストとして配信すると、「課題詳細」画面 からグループ全体のサマリとして正答率を確認でき、個々 の採点結果も表示することができます。

教育や成績評価に役立てやすい手法を選んでください。

● 単語テストとして出題したい

【例】事前にテスト範囲として告知した中から、テスト時間5分に見合った問題をランダムに選択して配信する

課題の設定例



出題レベル: **レベル指定** 出題技能 : **単語** 出題条件 : **ランダム指定** 目安時間 : **5分**

上記の通り設定し、「上記の内容で問題を作成する」ボタンを タップします。

問題の編集例



任意のタイミングで 生徒へ配信

テスト範囲として生徒に告知した問題を選択して課題を作成 します。

※この画面を表示した時点では、以前配信したことがある問題がすべて選択されています。問題をタップして出題範囲を変更できます。





▶ 各級の問題を掲載順に学習させたい

【例】英検対策の補講でListeningとReading (長文) を強化したい

課題の設定例



出題レベル: 目標級別(アダプティブ配信)またはレベル指定

出題技能 :Listening、Reading(長文)

出題条件 : **順番出題**

目安時間 :50分(補講時間による)

上記の通り設定し、「上記の内容で問題を作成する」ボタンを タップします。

※出題レベルは、送信先グループの生徒の目標級が統一されていればレベル指定を、統一されていなければ目標級別(アダプティブ配信)を選びます。

問題の編集例



任意のタイミングで 生徒へ配信

各技能に対し、合計で目安時間が50分以内に収まる数の問題が自動的に選択されているので、そのまま問題を作成します。

※エラーメッセージが表示されている場合は、表示に沿って 設定を変更してください。

課題の提出状況を確認する

↑ トレーニング・テスト画面から課題を選択



生徒別表示の場合







「課題サマリ」でグループ全体の傾向を把握

課題サマリでは、正答率分布と不正解が多い問題のランキングを学年・グループ・級・技能で絞り込んで表示することができます。

たとえば「3級・Writingの平均正答率」「2級・Readingで 一番不正解が多い問題」といった情報を一覧できます。

グループ全体の得意・不得意の傾向を掴むことができ、今後の授業計画に役立ちます。





Speakingの場合

「提出状況詳細」から個人の採点結果を確認

提出状況詳細では、課題を送信した生徒の基本情報と提出状況を表示します。

個人の正答率と採点結果を確認でき、採点結果画面では Speaking問題の解答音声や、Writingやその他の技能の 採点結果の確認も可能です。

個々の苦手な問題や誤答の傾向を把握し、個別の指導に役立ててください。







課題を削除する

■ トレーニング・テスト画面から課題を選択

課題別表示の場合



生徒別表示の場合



2 課題を削除



3 OKボタンをタップ



表示内容を確認し、「OK」ボタンをタップすると、 削除が完了します。

※既に解答している生徒がいる場合、課題を削除後 に解答内容を確認することはできません。

英検予想問題、自由課題について

英検予想問題やオリジナルの問題を作成し、アプリ上で生徒に配信・解答回収・評価を行えます。 グループごと・生徒ごとに問題を配信でき、各自のレベルや学習進捗に合わせて出題することができます。

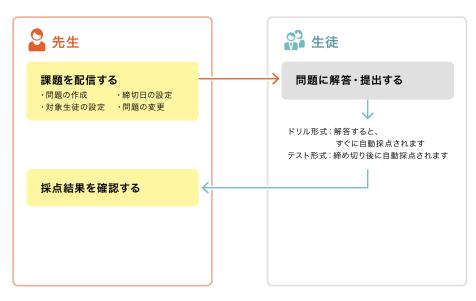
英検予想問題と自由課題は、共通の課題画面から作成・確認することができます。

グループ・個別の生徒を送信対象に設定でき、全員に同時配信され、生徒の提出状況や解答をアプリ上で確認することができます。

英検予想問題の流れ

問題集から設問を選択し、構成した問題を生徒に配信します。自動採点の結果と解答内容を確認できます。

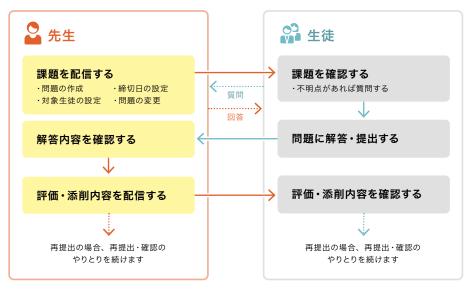


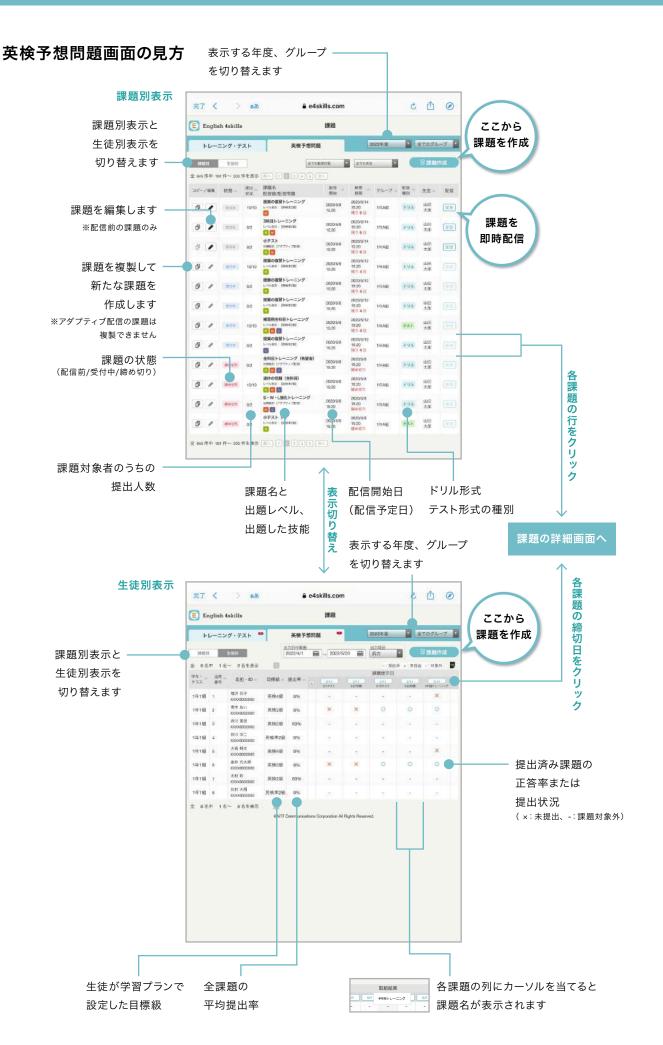


自由課題の流れ

生徒とチャット形式で進めていきます。チャット画面で質問の対応や解答の確認・評価を行います。

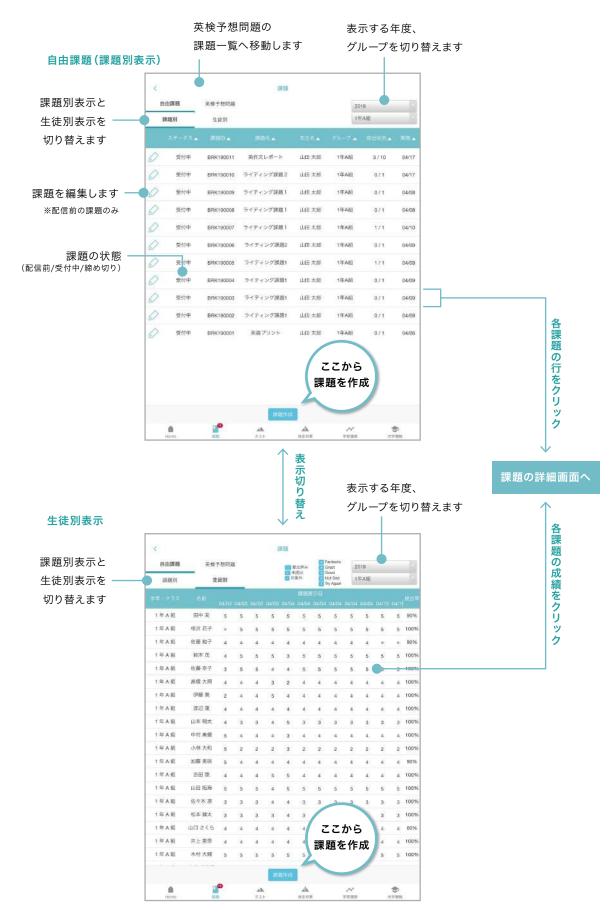






自由課題画面の見方

自由課題と、2022年5月末までご利用いただいていた英検予想問題の課題を確認できます。





生徒アカウントでの見え方

生徒側の課題一覧画面では、トレーニング・テストと英検予想問題の課題が一覧で表示され、課題詳細画面では自分の提出状況と締切日、採点結果などが確認できます。

課題一覧画面



生徒への提出順位・正答順位の公開について

英検予想問題の進め方

英検予想問題集から問題を選択し、難易度やボリュームをカスタマイズした英検予想問題を作成します。 生徒の解答は自動採点(ライティングのみ生徒が自己採点)され、結果を確認することができます。

課題を出題する

■「課題作成」ボタンをタップ



英検予想問題画面で「課題作成」ボタンをタップします。

4 課題を配信



英検予想問題画面が表示され、新しく課題が作成されていることを確認します。

配信開始日の日時になるか、「配信」ボタンをタップすると、送信先グループとして選択したグループの生徒 全員に送信されます。 2 課題内容を設定

この画面での 詳しい操作は 次ページを ご覧ください

3 課題を作成



確認のメッセージが表示されたら「OK」ボタンをタップします。



課題作成画面で必要事項を入力します。 英検予想問題の概要や内容説明(任意)など、すべて の設定を行ったら「課題作成」ボタンタップします。

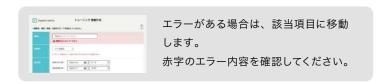
課題作成画面での操作手順

課題作成画面(問題作成前)



4 「上記の内容で問題を作成する」 ボタンをタップ

「ここに問題が作成されます」と書かれたエリア に作成された問題が表示されます。





問題を作成したら内容の確認と編集 (任意) を行います <次ページへ>

● 課題名・配信種別・配信期間を入力

配信種別

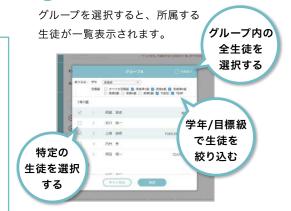
ドリル形式: 1パートごとに解説が表示される課題形式です。 テスト形式: 提出期限が過ぎた後に解説が表示される 課題形式です。

どちらの形式もやり直しが可能です。

配信期間

配信予定日時になると自動的に生徒に配信されます。 授業中などの任意のタイミングで配信したい場合は、 配信予定日時に余裕を持たせておけば、英検予想問題 トップページから手動で配信することができます。 ※配信予定日時を過去の時間に設定した場合、課題作成完了時に すぐに配信される旨の確認が表示されます。

2 送信先グループを選択



生徒名の左側のチェックボックスをタップ して配信する生徒を選択します。 グループ全員 に配信する場合は、右上の「全員選ぶ」をタップ します。

学年や目標級で生徒を絞り込むことも可能です。

(3) 課題の内容を設定

出題レベル

- ・目標級別 (アダプティブ配信):送信先の 生徒の目標級に合わせて課題内容を送信 します。「出題問題」に表示される各級から 問題を選択してください。
- ・レベル指定:送信先の生徒の目標級に関わらず 指定した級の問題を送信します。

出題問題

課題に組み込みたい問題と技能を選択します。 **Speaking(英会話)の問題はありません。 **4級、5級のWritingの問題はありません。

課題作成画面(問題作成後)



すべての設定が完了したらタップします。



配信予定日時を過去の時間に設定している場合は、 左図のポップアップが表示され、(OK)ボタンクリック時に配信されます。

すぐに配信したくない場合は、配信予定日時を現在より後の時間に修正してください。

課題の締め切りを変更する

課題画面から変更したい課題を選択





2 「締め切りを変更する」を選択



課題の受付状況や課題対象者のうちの 提出人数などの基本情報が表示されます

問題の一覧と詳細を表示します



3 締め切り日時を変更



締め切りの日にちと時刻を入力して 「決定」を選択します

送信先を変更する/送信先グループを追加する

■ 課題画面から変更したい課題を選択

課題別表示の場合

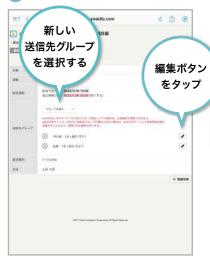




② 送信先グループの 「送信先を編集する」を選択



3 編集ボタンを選択



新しく送信先グループを追加する場合は「グループを選ぶ」からグループを選択します。

選択済みのグループから送信先の生徒を変更する場合は、「編集」ボタンを 選択します。

4 課題の送信対象の生徒を選択



生徒名の左側のチェックボックスを クリックして配信する生徒を選択します。 グループ全員に配信する場合は、右上の 「全員選ぶ」をクリックします。

学年や目標級で生徒を絞り込むことも 可能です。

選択が完了したら「決定」を押すことで送信先の変更が完了します。

[5]「送信先を確定する」を選択



「送信先を確定する」をクリックして 送信先の変更が完了します。

課題の提出状況を確認する

課題画面から確認したい課題を選択



3 提出状況を確認



正答率の分布と不正解が多い問題を確認する

■ 課題画面から確認したい課題を選択



③ 正答率の分布などを確認



課題を削除する

🕕 課題画面から削除したい課題を選択

課題別表示の場合



生徒別表示の場合



2 課題を削除



「課題削除」ボタンをタップします。

3 OKボタンをクリック



表示内容を確認し、「OK」ボタンをタップすると、削除が完了します。 ※既に解答している生徒がいる場合、課題を削除後に解答内容を確認することは できません。

自由課題の進め方

先生がオリジナルの問題を作成し、生徒に配信します。テキスト入力だけでなく、ファイル添付も可能です。 生徒からの質問や解答の評価・添削をチャット形式でやりとりすることができます。

課題を出題する

1 「自由課題」一覧から課題作成



課題一覧画面の左上の表示切り替えボタンで「自由 課題」を選択し、「課題作成」ボタンをタップします。

2 課題内容・期限を入力



課題名・課題内容を入力し、期限と送信先を設定 します。ファイルを送信することもできます。

3 送信先グループを選択



「グループ」ボタンをタップすると、管理している グループ名が表示されます。自由課題を出題する グループを選択します。

4 送信する生徒を選択し決定



グループに所属する生徒が一覧表示されますので、 生徒名の左側のチェックボックスをタップして配信 する生徒を選択します。グループ全員に配信する 場合は、右上の「全員選ぶ」をタップします。

5 送信先が設定完了



選択したグループ・生徒が送信先としてセットされます。 すべての入力が完了したら「送信」ボタンをタップします。

6 課題を送信



「送信」ボタンをタップすると、送信先の生徒全員に メッセージとして課題内容が配信されます。



添付できるファイル

ファイルサイズ:4MB程度まで

形式: JPG、PNG、bmp、PDF、mp4、mov、GIF、HEIF、HEVC、wmv

チャット画面を開く

課題配信後は、生徒と1対1のチャット画面で質問や解答の評価・添削を行います。

● 確認したい自由課題を選択



課題一覧画面の左上の表示切り替えボタンで「自由 課題」を選択し、任意の課題をタップします。

2 任意の生徒を選択



課題が配信された生徒が一覧表示されます。 チャット画面を開きたい生徒をタップします。

3 生徒とのチャット画面を表示



初期状態では、課題内容のみが表示されています。 やりとりをすると、左側に生徒のメッセージ、右側に 先生が送信したメッセージが表示されます。

質問に回答する

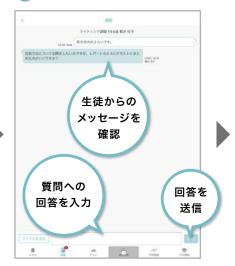
生徒はチャットで質問を送ることができます。チャット画面から返信しましょう。

■ メッセージを受信



課題一覧画面から「課題名」⇒「生徒名」の順にクリック し、チャット画面に進みましょう。

2 チャット画面で確認・入力



生徒からのメッセージを確認したら、テキストボックスに 回答を入力し、「送信」ボタンをタップします。

3 回答を送信



回答が送信され、チャット画面に反映されます。 ※一度送信したメッセージは削除できません。

ファイルを添付する

チャット画面ではファイルを送信することもできます。

■ 添付ボタンをタップ



「ファイルを添付」ボタンをタップします。

2 ファイルを選択



課題として提出するファイルを選びます。選択されると、テキストボックスにファイルアイコンが表示されます。誤って添付した場合は、アイコンをタップして削除します。

3 ファイルを送信



「送信」ボタンをタップすると、メッセージとファイルが 送信されます。 ※一度送信したメッセージとファイルは削除できま

課題を編集する・締め切る

課題内容を変更したり課題提出を締め切ると、送信先の生徒全員に変更内容が一括送信されます。 課題の回収を締め切るときには、編集画面で課題の状態を「締め切り」に変更してください。

● 自由課題の変更ボタンをタップ



課題一覧画面の左上の表示切り替えボタンで「自由 課題」を選択し、変更したい課題の左側にある鉛筆 アイコンをタップします。

2 課題内容を変更



変更したい箇所を編集します。編集し終わったら、 「送信」ボタンをタップして生徒に送信します。 ※課題名を変更することはできません。

3 生徒に配信

せん。



変更内容は、送信先の生徒全員にチャットメッセージ として配信されます。

提出された解答を評価する

課題の解答は、生徒からのメッセージとして届きます。評価は5段階の中から選択して生徒に送信します。

■ 解答を受信



課題一覧画面から「課題名」⇒「生徒名」の順にクリックし、チャット画面に進みましょう。

2 チャット画面で解答を確認



解答を提出した生徒のチャット画面には、「提出しました」と表示されています。直前のメッセージを読み、解答内容を確認しましょう。

3 評価を選択



「採点」ボタンをタップし、5段階の評価の中から 適したものを選びます。

4 メッセージを送信



続けてメッセージを送ることができます。添削内容を 伝えたり、再提出指示などに活用できます。

5 生徒に配信



採点結果が更新され、生徒の自由課題の一覧画面に 結果が通知されます。

課題を削除する

● 確認したい自由課題を選択



課題一覧画面の左上の表示切り替えボタンで「自由 課題」を選択し、任意の課題をタップします。

2 課題を削除



「課題削除」ボタンをタップします。

3 OKボタンをタップ



表示内容を確認し、「OK」ボタンをタップすると、 削除が完了します。

※既に解答している生徒がいる場合、課題を削除後 に解答内容を確認することはできません。

04 トレーニング

トレーニングについて Speaking (話す) Writing (書く) Listening (聞く) Reading (読む)

トレーニングについて

Speaking (話す)、Writing (書く)、Listening (聞く)、Reading (読む)、文法の5つのトレーニングで、 英語力アップを目指しましょう。

トレーニングの基本操作



全問正解してトロフィーをもらおう



正解した問題には **√**が、全問正解したコースにはトロフィーが表示されます。全コースのトロフィーを獲得しましょう! ※SpeakingとWritingのAI採点では5段階評価のうちGood以上を正解とします

学習レベルについて



自分の能力に合わせた学習レベルに変更可能です。 レベルチェックテスト後は、「学習履歴」から「おすすめ 学習レベル」を確認することができます。

問題の解き方は3パターン

「コースを選択 (コース単位で出題)」、「コース詳細から好きな問題を選択 (問題を選んで出題)」、「ランダム出題を選択 (コースからランダムに問題が出題)」の3パターンから問題を解くことができます。 ※生徒はランダム出題ではなくAI出題を利用できます。

Speaking (話す)

Speaking (話す) トレーニングには、音読・英会話・バリンガ・面接対策の4種類があります。 音声認識による自動採点機能で、効率よく発音・発話力が上達します。

Speakingの基本操作

■ 問題の聞き取り



発音のお手本や、英語の質問を聞きます。 聞き取れなかったときは、「x1.0」をタップして音声 速度を変更しましょう。

右下のボタンをタップするともう一度再生することが できます。

2 解答を録音



「マイク」ボタンをタップし、「REC」ボタンが赤く表示されたら録音開始です。お手本の音声を真似して、または質問に答えて英語を話しましょう。「REC」ボタンをタップすると録音完了です。

3 音声認識による自動採点



録音を停止すると、自動的に採点が始まります。 「Fantastic, Great, Good, Not Bad, Try Again」の5段階で評価。

Fantasticを目指して取り組みましょう。

4 正解と自分の解答を確認



音声認識された自分の解答が表示されます。 正解と見比べたり、発音が甘い部分をチェック しましょう。



聞き取るのが苦手な場合は

聞き取りが苦手な人は、Listeningトレーニングを並行して行い、 聞き取る力を養いましょう。



減点の基準

言いよどみが3か所以上ある場合に減点され、自動採点の評価が下がります。苦手な単語を重点的に練習して高評価を目指しましょう。

音読 学習レベル:準1級~5級相当

お手本を聞いて、同じように英文を読み上げていくトレーニングです。発話内容を5段階で評価します。 英語を声に出して読む練習をして、英語慣れを目指しましょう。

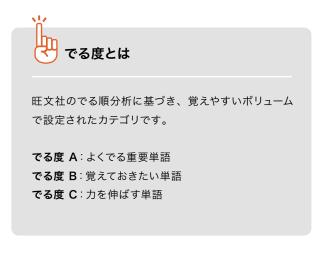
サブカテゴリの見方

音読トレーニングは、問題の種類や試験での出やすさ(でる順)でコースを探すことができます。



学習級によって、サブカテゴリの数は異なります。

学習級	表示するサブカテゴリ
準1級	でる度A、でる度B、熟語
2級	でる度A、でる度B、でる度C、熟語
準2級	でる度A、でる度B、でる度C、熟語
3級	でる度A、でる度B、熟語
4級	単語、熟語
5級	単語、熟語



音読トレーニングの操作方法

むまするでは、同じように英文を読み上げます。



正しい発音を心がけて発話し、録音します。 ※操作方法は65ページをご覧ください

2 解説画面で確認



正しい発音ができているか、お手本と自分の解答を 聞き比べて確認しましょう。

英会話

学習レベル:2級~5級相当

シチュエーション別の音声を聞いて、ふさわしい選択肢を読み上げるトレーニングです。選んだ解答と発話 内容を5段階で評価します。英語を使って会話する練習を繰り返して、英会話に慣れていきましょう。

■ 問題文を聞き、選択肢から読み上げて解答



選択肢の中から、ふさわしいと思う答えを読み上げて 解答します。

2 解説画面で確認



正しい解答を選べているか、正しく発音できている かを確認しましょう。

バリンガ (学習レベル:ブースター1~3)

質問を聞き、表示されたイラストを見ながら解答するトレーニングです。発話内容を5段階で評価します。 少ない単語を使ってたくさん喋る練習を繰り返して、反射的に英語を話せるようにしましょう。



2 解説画面で理解を深めよう

お手本と比べてうまく 言えていない単語は 赤字でお知らせ 音声認識された あなたの解答を表示 お手本の音声と自分の音声を 聞き比べてみましょう

解答内容が合っているか、正しく発音できているかを 確認しましょう。

音声での質問に対して、イラストを見て解答し、 録音します。聞き取れなかったときは「読み上げ られる文章を表示」からテキストで確認できます。

Ĭų,

バリンガについて

バリンガとは、ベルギーの言語博士ルネ・バスタン氏が外国語を話すために開発した「バリンガ・システム」をもとに、「えいご漬け」を開発しているプラト株式会社とベルギーのチームが開発した英語を話すためのトレーニングです。 母国語の習得プロセスと同じように、「聞いて話す」ことにより文の構造を音のパターンと共に自然に身につけることを目的にしています。

英語の文構造を音のパターン (リズム、イントネーション) とともに身につけることで、英語を聞き取るだけではなく、話せるようになるための土台をつくります。

テキスト (文字) で考えない

文を作ったり、聞いたりするときに、頭の中でテキスト で考えないようにします

英文の骨組みになる文の構造を体にしみ込ませる

文の構造を知識として理解しているだけでなく、リズム やイントネーション (抑揚) を聞いて、感覚的に文の 構造を認識できるまでにします



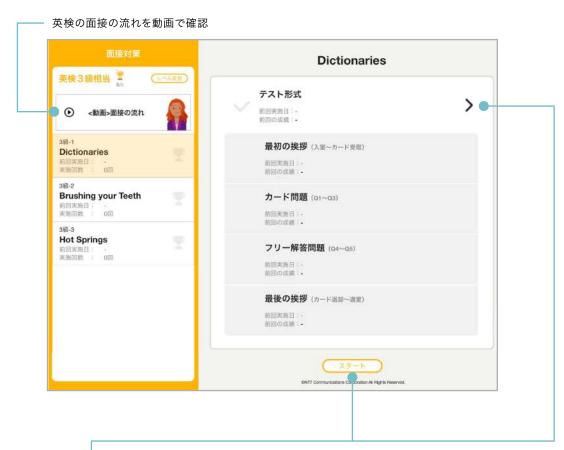
2つの能力が身につくことで英語の力が伸び、話せるように導きます

面接対策 学習レベル:準2級~3級相当

実際の英検の面接を想定したトレーニングを行うことができます。 発話内容をもとに5段階でAI採点を実施します。反復して練習し、本番に備えましょう。

面接対策メニュー画面の見方

左側のメニューで取り組みたい面接を選び、右側のパートから面接対策を始めます。





「テスト形式」または「スタート」をタップすることで 最初の挨拶/カード問題/フリー解答問題/最後の挨拶を 順番にすべて取り組むことができます。



面接対策の基本操作

■ マイクボタンを押して開始



面接委員の質問を聞き、マイクボタンを押して答えていきます。聞き取れなかったときは、「x1.0」をタップして音声速度を変更しましょう。「リピート」をタップするともう一度再生することができます。

2 解答を録音



マイクボタンをタップし、録音ボタンが赤く表示されたら録音開始です。実際の面接のように挨拶、または質問に答えて英語を話しましょう。 録音ボタンをタップすると録音完了です。

3 次の問題へ進む



音声認識された解答が表示されたら「次へ」ボタンをタップして次の問題へ進みます。やり直したい場合は、もう一度マイクボタンをタップすることで再度録音が始まります。表示されている文章は、キーボード入力でも編集可能です。

4 残りの問題も同様の流れで解答



残りの問題も①~③と同様の流れで解答していきます。すべての解答が完了すると採点結果・解説画面へ進みます。

Market Market

解答のコツ

- ・雑音を拾ってしまう可能性があるのでできるだけ静かな場所で実施しましょう
- ・通信速度の影響があるため、話す際はマイクボタンをタップして少し待ってから話すとうまく入力できます
- ・話し終わった後も、少し待ってから録音ボタンをタップするか、自然に録音状態が切れるのを待ちましょう

面接対策の基本操作



複数の解答を行う場合は (例: 準2級 カード問題)

■ 解答を録音



マイクボタンをタップして、録音ボタンが赤く表示されたら録音開始です。録音ボタンをタップすると録音完了です。

2 次の解答欄へ移動



3 残りの解答欄も同様の流れで録音



残りの解答欄も①、②と同様の流れで解答していきます。

4 次の問題へ進む



問題に対して1つでも解答していると、画面下部の「次へ」ボタンがタップできるようになります。ここを選択して次の問題へ進みます。

Ĭ,

ヒント表示について

上の段のヒントを「英語」や「日本語」に設定すると、 面接委員の言葉が字幕として表示されるようになり ます。

下の段のヒントを「英語」や「日本語」に設定すると、自分が発言する言葉のヒントが表示されます。

面接委員の声が聞き取れない時などに活用できます。



面接対策の基本操作



あなたの解答とAIによる添削を表示

模範解答と異なる言葉を発言した場合に添削文が表示されます。黄色または赤色で記載された部分を確認しましょう。



誤りがあり、直した方が良い単語は赤色で表示されます。



誤りではないが、より良い表現がある単語は黄色で表示され ます.

※AIによる自動分析のため、誤りの場合もあります。 おおよその目安としてください。



AI採点の評価について

·Fantastic 文法的に誤りがなく、意味が正しく伝わる

· Great 文法的に誤りがほとんどなく、意味が正しく伝わる

・Good 文法的な誤りが多少含まれるが、意味はほとんど正しく伝わる・Not Bad 文法誤りを多数含み、意味が正しく伝わらない場合がある

·Try Again 多くの文法誤りを含み、意味がほとんど伝わらない

72

Writing (書く) 学習レベル: 2級~5級相当

表示された単語を使って、英文を書くトレーニングです。 学んだ構文を使って英語を書く練習を繰り返して、英作文での表現の幅を広げましょう。

Writingトレーニングでは、「AI採点」「並べ替え」「テキスト入力」という3種類の解答形式が用意されていま す。お好みの解答方法に変更して進めてください。

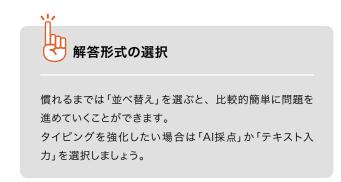
解答画面の見方







問題が解けないときは、「参考」ボタンを タップすると問題に関係する文法の資料を 見ることができます。



AI採点の場合

1 問題を確認



問題文を確認し、テキストボックスをタップします。

2 解答を入力



キーボードで、解答をテキスト入力します。大文字・小文字は区別されます。 文末のピリオド、 クエスチョンも忘れずに記入しましょう。

※全角入力だと入力できません。半角入力で入力 しましょう。

3 自動採点結果と解説を確認



最後まで解答すると、自動採点され解説画面が表示 されます。

AI添削文や解説を確認しましょう。

解説画面の見方



あなたの解答とAIによる添削を表示

模範解答と異なる文章を入力した場合に添削文が表示されます。 黄色または赤色で記載された部分を確認しましょう。



誤りがあり、直した方が良い単語は 赤色で表示されます。

色文字をクリックすると、それまでの文を 活かした添削文を確認できます。

あなたの英作文 It's on a wall. AMMIX It's on the wall.

誤りではないが、より良い表現がある単語は 黄色で表示されます。

※AIによる自動分析のため、誤りの場合もあります。 おおよその目安としてください。



AI採点の評価について

·Fantastic 文法的に誤りがなく、意味が正しく伝わる

· Great 文法的に誤りがほとんどなく、意味が正しく伝わる

・Good 文法的な誤りが多少含まれるが、意味はほとんど正しく伝わる・Not Bad 文法誤りを多数含み、意味が正しく伝わらない場合がある

·Try Again 多くの文法誤りを含み、意味がほとんど伝わらない

並べ替えの場合

1 問題を確認



問題文を確認します。画面下部には解答に使用する 英単語のボタンが表示されます。

2 単語を順番に選択



英単語を順番にタップして文章を作り、解答します。 間違えた時は、「戻す」ボタンで単語をひとつ戻し、 「やり直す」ボタンで最初から選び直すことができます。

3 自動採点結果と解説を確認



最後まで解答すると、自動採点され解説画面が表示 されます。

解答例と自分の解答を見比べてみましょう。

テキスト入力の場合

1 問題を確認



問題文を確認し、テキストボックスをタップします。

2 解答を入力



キーボードで、解答をテキスト入力します。 大文字・小文字は区別されます。 文末のピリオド、クエスチョンも忘れずに記入 しましょう。

しましょう。 ※全角入力だと入力できません。半角入力で入力 しましょう。

③ 自動採点結果と解説を確認



最後まで解答すると、自動採点され解説画面が表示 されます。

解答例と自分の解答を見比べてみましょう。

Listening (聞く) 学習レベル: 準1級~5級相当

英文を聞いて質問に解答する「聞き取り」と、文中の空欄を入力する「ディクテーション」が1セットになった トレーニングです。英語を聞く力を鍛えましょう。

聞き取り問題の流れ

■ 音声を聞いて解答



音声を聞いて解答を選びます。「聞き取り」問題 では、音声再牛の聞き直しはできません。

2 採点結果を表示



自動採点され、正解・不正解が表示されます。

3 解説を確認



正解と、それぞれの日本語訳が表示されます。 理解できていたか確認しましょう。

ディクテーション問題の流れ



音声を聞き、空欄部分の単語を聞き取って入力しま す。大文字・小文字に気をつけて入力しましょう。

2 採点結果を表示



正解を読みながら音声を聞いて、聞こえ方を確認 しましょう。採点結果とスペルを確認しましょう。 全文を聞き直すこともできます。

聞く力を高めるには

一度で聞き取りができない時は、 「ディクテーション」で何度も聞 き取る練習をしてから「聞き取り」 に戻ってみましょう。

声を出して発音してみるのも有効

一度で理解しようとせず、同じ 問題に数日ごとにチャレンジして みると耳が慣れてきます。

Reading (読む) 学習レベル: 準1級~5級相当

英文を読んで設問に解答するトレーニングです。 時間を意識して読み、英文を読む力を鍛えましょう。

Readingトレーニングには、長い文章を読み解く「長文」問題と、短い文章を読んで適した単語を選ぶ「短文」問題の2種類があります。目標時間内の全問解答を目指してチャレンジしてみましょう。

長文





2 設問に解答



3 採点結果と解説を確認

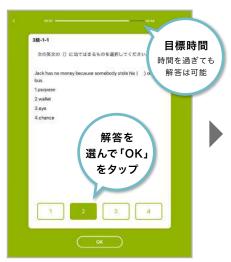


問題文をもとにした設問が複数出題されます。 すべての設問の解答を選択すると、「採点」ボタン が押せるようになります。

自動採点され、結果と解説が表示されます。 問題文の日本語訳も読み、理解できていたか確認 しましょう。

短文

1 設問に解答



表示された問題文を読んで解答を選択し、「OK」 ボタンをクリックします。

2 採点結果を表示



自動採点され、正解・不正解が表示されます。

3 解説を確認



正解と日本語訳、解説が表示されます。 理解できていたか確認しましょう。

文法

学習レベル: Basic (中学レベル) / Standard (高校レベル)

動画解説で理解を深め、演習問題を解いていくトレーニングです。 英文法の基礎を理解し、英語力を高めていきましょう。

解説動画を見る ※Basicのみ

■ <動画>とついたタイトルを選択



コースの先頭に解説動画があります。

2 解説動画を再生



「再生」ボタンをタップすると、動画が再生されます。 動画をタップするとプレイヤーが表示され、 フル画面で表示したり、再生速度を変更することが できます。

動画のダウンロード

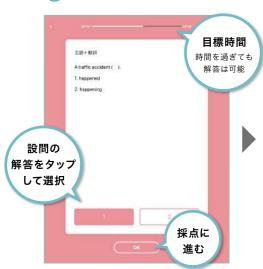
「ストリーミング再生」はパケット量がかかります。Wi-Fi環境下などで、これから見る動画をあらかじめダウンロードしておけば、パケット量をかけずに動画を閲覧することができます。



ダウンロード済みの動画は「ローカル ファイル再生」と表示されます

問題に解答する

■ 選択肢から解答



表示された問題文を読んで解答を選択し、「OK」 ボタンをタップします。

2 採点結果を表示



自動採点され、正解・不正解が表示されます。

3 採点結果を表示



正解と日本語訳、解説が表示されます。 理解できていたか確認しましょう。

レベルチェックテスト

レベルチェックテストについて

レベルチェックテストでは、技能ごとにテストを受験できます。テスト結果をCEFRと10段階のレベルで評価し、照らし合わせることで、現在の英語力を計ることができます。採点はすべて自動で採点されます。

まずは、英語力を計りたい技能を選び、受験 しましょう。

解答の内容は自動採点された後、CEFR(詳しくは23ページ参照)に基づいてレベル分けされます。

テスト受験後は、スコアレポートであなたの レベルや、英語力の分析結果を確認できます。

※レベルチェックテストは、CEFRレベルA1~B1に対応しています。

※スコアレポートのレベル、CEFRレベルに関して詳しくは 23ページ参照



問題形式

Listening



Q&A問題【12問】

1つの質問(または発言)と3つの応答が流れます。質問に対して最も適切な応答を選びましょう。



短い会話・パッセージの聞き取り【6問】

短い文またはパッセージを聞き、内容に関する質問に 対して最も適切な解答を選択肢から選びましょう。

Reading



Part 1

語彙問題【12問】

日常生活や学校生活にまつわる短い文を読み、選択肢の中から空欄に入れるのに最も最適な語句を選びましょう。



短いパッセージの読解【6問】

Eメールやお知らせ、説明文などの短いパッセージを読み、 内容に関する質問に対して最も適切なものを選びましょう。

Speaking

目安時間:20分

目安時間:15分



質問に答える【3問】

友人からの質問に対し、 最も適切な解答を選択肢から選び読み上げましょう。



イラストを説明する【3問】

イラストに関する質問に答えましょう。



話しかける【6問】

ある場面や状況に応じて相手に話しかけましょう。



伝える【3問】

モノローグやアナウンスを聞き、その内容を相手に伝えましょう。



要約する【3問】

提示されたテーマについて、自分の意見を述べましょう。

Writing

目安時間:25分



穴埋め【10問】

文を読みカッコに当てはまる単語を入力しましょう。



文章校正【4問】

文中の誤りを見つけ、正しい英語に修正しましょう。



短文作成【3問】

状況を理解して、短いメッセージを作成しましょう。

※ListeningとReadingは、Part1での解答内容に基づいて Part2の問題が変わるアダプティブテストです。

レベルチェックテストの進め方

1 受験する技能を選択



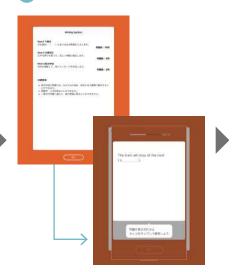
任意の技能を選び、ボタンを押してレベルチェック テストをスタートします。

2 テスト開始・入出力の確認



Speaking、Listeningでは音声の再生・録音の、 Wrigingではテキスト入力の操作確認をします。 画面表示に従って操作してください。

3 内容・チュートリアルの確認



問題の構成を確認し、解答画面に進みましょう。 各Partのはじめに、解答操作のチュートリアルが 流れます。

4 問題に解答



技能によって解答画面や操作は異なります。 チュートリアルを参考に解答しましょう。

5 テスト終了



テストが終了すると自動採点されます。

6 スコアレポートを確認



レベルチェックテストトップ画面からスコアレポートを 確認しましょう。

「採点中」と表示される場合は、しばらく時間をおいてからアクセスしてください。



再受験は14日後

一度受験すると、次回は14日以上経ってから再受験が可能となります。 スコアレポートや学習履歴で現在のレベルやおすすめ受験レベルを確認し、 まずはトレーニングで理解を深めましょう。

さらに上のレベルを目指して、定期的にチャレンジしてみてください。



中断すると採点されません

テストを中断した場合、採点されません。 再受験は前回中断した技能テストの続き からになります。

最後まで通して受験しましょう。



Can-doリスト

レベルチェックテストでは、高校生が一般的に遭遇し得ると想定される場面において、英語を用いたコミュニケーションのために必要な英語力を測定します。あなたのレベルではどの程度のことができるのか、下のCan-doリストで確かめてみましょう。

レベル チェック テスト ▼	Listening	Reading	Speaking	Writing	
10	自然な速さで話された公共の場でのアナウンスや一連の手続き、 授業で示された具体的な情報を 理解することができます。	平易な英語で書かれたものであれば、少し長めの詳細な文章でも、 要点を理解し、必要な情報を取り 出して読むことができます。	社会的な話題を含め自分が関心 のある話題について、理由を説 明して自分の意見を述べることが できます。	語彙や文法知識を活用し、近況 をある程度詳細に伝えたり、自 分の意見や理由を説明すること ができます。	
9	はっきりと話されれば、天気予報 や身近なニュース、説明の概要 を理解することができます。	教科書の説明文など、学習目的 で書かれたある程度まとまりのある文章を読んで理解することができます。	学校などで話された細かな指示 や連絡事項を、簡単な語句や表 現を使って具体的に伝えることが できます。	映画の感想を簡単に伝えたり、 理由を添えて友人を外出に誘うな ど、ある程度まとまりのある文を 書くことができます。	
8	切符の購入方法や時間の変更など、公共の場で話された細かな情報を含むアナウンスの要点を理解することができます。	ゴミの出し方や抽選の案内など、 社会生活に関する少し長めの文 を読んで手順や内容を理解するこ とができます。	家や学校など身近な状況におい て基礎的な文で話された自分に 関係のある事柄を、要約して伝 えることができます。	友人や家族への頼みごとや自分 に直接関係のある身近な状況を 伝える簡単な文を書くことができ ます。	
7	はっきりと話されれば、交通機関 の遅延情報や、学校での各種手 続きなど、少し細かな情報でも 理解することができます。	勉強に対する先生からのフィード バックなど、想定される少し複雑 で細かな内容についても読んで 理解することができます。	学校生活や関心がある事柄について、自分の好みなど理由をつけて意見を簡単な英語で述べることができます。	発展的な文法知識を活用しなが ら、日常生活や文化の紹介など、 短い簡単な説明文を書くことがで きます。	
6	はっきりと話されれば、ツアーガイドの説明や学校での簡潔な発表を聞いて、その内容を理解することができます。	簡潔な表現で書かれていれば、 不良品の返品など日常生活に関 わる少し複雑な内容でも理解す ることができます。	郵便局や駅など展開が予測できる状況で必要なやりとりができたり、待ち合わせに遅れた時の謝 罪や理由の説明を簡単な英語ですることができます。	簡単な接続詞 (and、butなど) を活用して、身近な事柄に関す る短めのまとまった文を書くこと ができます。	
5	簡潔にはっきりと話されれば、道 案内や交通機関の乗り継ぎなど、 公共の場でのまとまった情報を理 解することができます。	わかりやすい表現で書かれた旅行のガイドブックや学校の掲示板のお知らせなどを理解することができます。	日常生活の範囲内で身近に起 こったことを簡単に説明すること ができます。	基礎的な表現や文法知識を活用して、施設への問い合わせや簡単な招待状などを書くことができます。	
4	ゆっくりはっきりと話されれば、 買い物や外食で簡単な用を足す のに必要な指示や説明を理解す ることができます。	身近な公共施設の利用方法といった、短くて簡単な表現で書かれている規則などを読んで理解することができます。	準備をする時間があれば、自分が置かれている状況や気持ちなどを、簡単な表現を使って複数の文で説明することができます。	基礎的な語彙と文法知識を活用 しながら、身近に起こったことを 簡単な文で説明することができ ます。	
3	ゆっくりはっきりと話されれば、 自分や家族、学校、友人に関す る簡単な会話や短いアナウンスを 理解することができます。	友人からの誘いや、買い物の依頼など日常生活に関わる内容で、 短い説明文であれば読んで理解することができます。	定型表現を使って、食事に誘ったり、待ち合わせの約束をしたり、料理の感想などを述べることができます。	基礎的な語彙と文法知識を活用しながら、趣味や好みについて簡単に述べたり、短い伝言などを書くことができます。	
2	ゆっくりはっきりと話された簡単な指示や日常会話など、身近なトピックに関する短い話を理解することができます。	基礎的な語句や文法を用いて簡潔に書かれたイベント告知のポスターや友人からの携帯メールなどを理解することができます。	なじみのある語句や基本的な表現を使って、趣味や部活動について簡単なやりとりをしたり、好き嫌いを述べることができます。	定型表現を用いて、誕生日のメッセージや簡単な自己紹介などの 短い文を書くことができます。	
1	ゆっくりはっきりと話された定型 表現や挨拶、住んでいる場所な ど、基本的な内容であれば聞い て理解することができます。	定型表現や基礎的な語句と文法 を用いた文章を読んで理解する ことができます。	基礎的な語彙や簡単な定型表現を使って、時間や日にち、場所などを質問したり、答えたりすることができます。	基礎的な語彙や表現を用いて、 名前・家族・住所など簡単な情報 についての短い句や文を書くこと ができます。	
	各Can-doの左上のカラーチップはCEFRとの相対を表します ··· 🚩:B1相当 🚩:A2相当 🚩:A1相当				

06 困った時は

パスワードのリセット お問い合わせ先

パスワードのリセット

パスワードがわからなくなってしまったら、「登録したメールアドレス」か「秘密の質問」で本人確認を行い、 パスワードをリセットすることができます。

秘密の質問でパスワードをリセットする

■ パスワードを忘れた方を選択



ログイン画面にアクセスし、「パスワードを忘れた方」を タップします。

2 秘密の質問を選択



あなたのユーザIDを入力し、「秘密の質問」ボタンを タップします。

3 秘密の質問に回答



初期設定時に設定した答えを入力し、「進む」ボタン をタップします。

4 仮パスワードが表示



パスワードがリセットされ、仮パスワードが発行されます。仮パスワードをメモしておき、「ログイン画面へ」ボタンをタップします。

5 仮パスワードでログイン



あなたのユーザIDと仮パスワードを入力し、 「ログイン」ボタンをタップします。

6 新パスワードを入力



新しいパスワードを入力してください。

7 新パスワード設定が完了



設定が完了しました。次回からは、新しいパスワードでログインしてください。

登録したメールアドレスでパスワードをリセットする

1 パスワードを忘れた方を選択



ログイン画面にアクセスし、「パスワードを忘れた方」を タップします。

2 メール送信を選択



あなたのユーザIDを入力し、「メール送信」ボタンを タップします。

※基本情報にメールアドレスを登録していない場合は、 前ページの「秘密の質問」でのパスワードリセットを お試しください

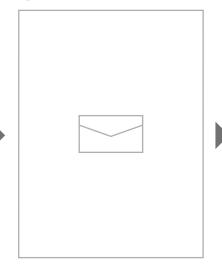
3 リセットを確認



パスワードがリセットされ、メールが送信されます。 表示された内容をよく確認してから、メールを確認 してください。

※メールが届くまで、しばらく時間がかかる場合が ちります

4 メールが届く



メールに記載された内容に従って操作し、パスワードの 再設定画面へ移動します。

5 新パスワードを入力



新しいパスワードを入力してください。

6 新パスワード設定が完了



設定が完了しました。次回からは、新しいパスワードで ログインしてください。



パスワードがリセットできない時は

基本情報にメールアドレスを登録しておらず、秘密の質問の答えを忘れてしまった時は、アプリ上でパスワードを リセットすることができません。

担当の先生に相談し、パスワードをリセットしてもらってください。

Ĭ.

ユーザIDがわからなくなってしまった時は

ログイン中の場合は「学習履歴」から確認することができます。



お問い合わせ先

まなびポケット サポートサイト・お問い合わせフォーム





以下 URL にアクセスしてご確認ください

https://manabipocket.ed-cl.com/support

English 4skillsサービスサイトはこちら



English 4skills

https://e4skills.com/

